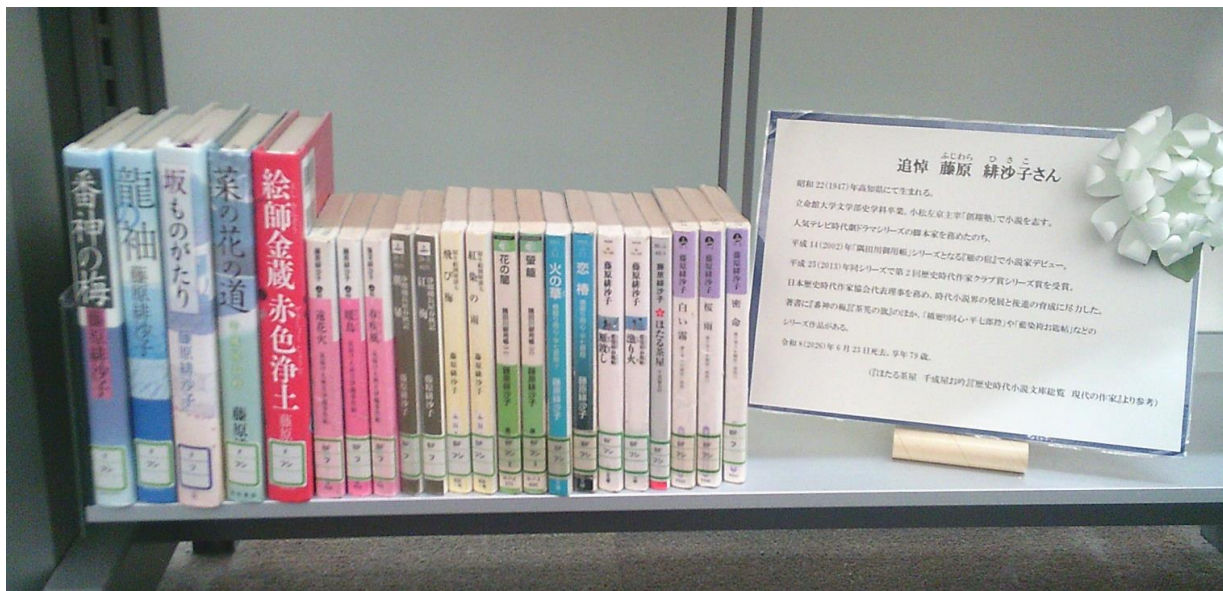


追悼 藤原 緋沙子さん



昭和22(1947)年高知県にて生まれる。

立命館大学文学部史学科卒業。小松左京主宰「創翔塾」で小説を志す。

人気テレビ時代劇ドラマシリーズの脚本家を務めたのち、

平成14(2002)年「隅田川御用帳」シリーズとなる『雁の宿』で小説家デビュー。

平成25(2013)年同シリーズで第2回歴史時代作家クラブ賞シリーズ賞を受賞。

日本歴史時代作家協会代表理事を務め、時代小説界の発展と後進の育成に尽力した。

著書に『番神の梅』『茶笏の旗』のほか、「橋廻り同心・平七郎控」や「藍染袴お匙帖」などのシリーズ作品がある。

令和8(2026)年6月23日死去。享年79歳。

(『ほたる茶屋 千成屋お吟』 『歴史時代小説文庫総覧 現代の作家』より参考)